

## 高知県立大学次期学長候補者の決定について

高知県公立大学法人が設置・運営する高知県立大学の現学長である野嶋佐由美の任期が令和5年3月末をもって満了することに伴い、本日開催された学長選考会議（議長：青木章泰）において次期学長候補者の選考を行った結果、甲田茂樹氏（現独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所所長代理）が次期学長候補者に選考されました。

なお、学長の任命（任期は令和5年4月1日から令和9年3月31日まで）は、学長選考会議の選考に基づき理事長が行います（地方独立行政法人法第71条第5項）。

### 1 次期学長候補者略歴等

#### (1) 氏名

甲田 茂樹（こうだ しげき）

#### (2) 年齢（生年月日）

65歳（1957年12月5日）

#### (3) 出身地

東京都

#### (4) 学歴及び職歴

秋田大学医学部医学科卒業（1984）

岡山大学大学院医学研究科修了（1988）

岡山大学医学部助手（衛生学）（1988）

岡山大学医学部講師（衛生学）（1990）

Emory University School of Public Health, Associate Researcher（1992）

高知医科大学助教授（公衆衛生学）（1994）

高知医科大学看護学科教授（地域看護学）（2001）

高知大学医学部看護学科教授（地域看護学）（2003）

独立行政法人産業医学総合研究所研究交流官（2006）

独立行政法人労働安全衛生総合研究所上席研究員（2007）

独立行政法人労働安全衛生総合研究所部長（2009）

独立行政法人労働安全衛生総合研究所首席研究員（2010）

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所所長代理（2016-）

#### (5) 学会役員等

日本産業衛生学会理事（2002-2007）

日本産業衛生学会評議員（1993-2004）



日本産業衛生学会代議員（2004-2021）  
日本産業衛生学会産業医部会幹事（1996-2005）  
日本産業衛生学会労働衛生関連法制度検討委員会委員（1996-2009）  
日本産業衛生学会労働衛生関連法制度検討委員会委員長（2002-2009）  
日本産業衛生学会編集委員会委員（2002-2008）  
日本産業衛生学会産業保健活動評価委員会委員（2000-2002）  
日本産業衛生学会作業環境測定検討委員会委員（2003-2005）  
日本産業衛生学会石綿問題対策検討委員会委員（2006-2009）  
日本産業衛生学会腰痛研究会代表世話人（1990-2008）  
日本産業衛生学会中小企業衛生問題研究会世話人（1995-2010）  
日本産業衛生学会作業関連性運動器障害研究会世話人（2008-2014）  
日本産業衛生学会専門医制度委員会専攻医試験委員（2013-2016）  
日本衛生学会評議員（1995-2018）  
日本行動医学会連絡委員（1996-2008）  
日本公衆衛生雑誌査読委員（1997-2000）  
国際労働衛生会議 Active Member（ICOH、1997-2012）  
米国労働衛生専門家会議会員（ACGIH、1997-2009）  
米国産業・環境医学会会員（ACOEM、1997-2017）  
学術誌 Industrial Health:Editors-in-Chief（2016-）  
学術誌労働安全衛生研究：副編集委員長（2016-）

(6) 行政関係委員会等

高知県勤労者健康づくり推進協議会委員（1996-2001）  
高知市ダイオキシン類対策審議会委員（2001-2005）  
高知県健診情報標準化推進協議会委員（2001-2006）  
参議院厚生労働委員会参考人－健康増進法案について－（2002. 7. 16）  
独立行政法人日本学術振興会：科学研究費委員会専門委員（2003-2006）  
中央労働災害防止協会：ナノマテリアルの労働衛生対策検討委員会委員（2006-2007）  
中央労働災害防止協会：ナノマテリアルの有害性調査研究事業に関する専門家委員会委員（2009-2010）  
中央労働災害防止協会：社会福祉施設における安全衛生対策マニュアル作成委員会の本委員会及び腰痛対策小委員会委員（2009-2010）  
中央労働災害防止協会：介護事業・運送事業における腰痛予防テキスト作成委員会委員（2010-2011）  
経済産業省産業環境局：ナノ物質の管理に関する検討会・リスク評価ワーキンググループ委員（2012-2013）  
厚生労働省労働基準局：職場における腰痛予防対策指針の改訂及びその普及に関する検討会座長（2013）  
厚生労働省労働基準局：産業医の在り方に関する検討会委員（2015-2017）  
厚生労働省労働基準局：芳香族アミン取扱事業場で発生した膀胱がんの業務上外に関する検討会委員（2016-2017）  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会：労働災害防止対策委員会（のちに業務実績評

価委員会と名称変更) 委員 (2017-)

厚生労働省労働基準局：架橋型アクリル酸系水溶性高分子化合物の吸入性粉じんの製造現場で発生した肺障害の業務上外に関する検討会委員 (2018-2019)

東京大学環境安全総括委員会委員 (2018-)

厚生労働省労働基準局：労災疾病臨床研究事前評価委員会委員 (2019-2025)

厚生労働省労働基準局：労災疾病臨床研究中間・事後評価委員会委員 (2019-2025)

厚生労働省労働基準局：芳香族アミン取扱事業場で発生した膀胱がんの業務上外に関する検討会委員 (2020)

厚生労働省労働基準局：職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会・リスク評価ワーキンググループ委員 (2020-2021)

中央労働災害防止協会：経皮ばく露等に関する検討会委員 (2021-)

厚生労働省労働基準局：「令和4年度化学物質の発がん性に関する医学的知見の収集に係る調査研究」に係る総合的評価落札方式技術審査委員会委員 (2022)

## (7) 保有資格等

医師

医学博士

労働衛生コンサルタント

第一種作業環境測定士

日本産業衛生学会指導医

## 2 学長候補者のコメント

学長に就任した際には、県が策定する中期目標の達成に向け、中期計画に基づき、①変化する社会情勢や進歩する科学技術に対応できる高等教育を目指し、多様な学生・院生のニーズに応えて将来へのチャレンジを支援する、②健康情報DXの促進に積極的に関与できる人材を育成し、高知県民の健康と福祉を向上させるサービスを提供できる研究環境を整備し、研究活動の強みを新たな活動・事業としてイノベーション創出につなげる、③多様な課題に柔軟に対応できるように組織運営をブラッシュアップし、教職員や学生・院生との対話と県市町村・関係諸団体との連携を重視する等に取り組んでいきたい。

## 3 選考経過

第1回学長選考会議(令和4年7月27日)にて、次期学長候補者の選考スケジュールを決定し、令和4年10月31日から令和4年11月11日まで学長候補者の推薦を受け付けた。

### <推薦の受付状況>

推薦の区分	人数
経営審議会から推薦された者	1名
教育研究審議会から推薦された者	1名
専任教員(助教以上)10名以上より推薦された者	推薦なし

※上記により推薦された者は同一人であった。

第2回学長選考会議（令和4年12月15日）において、推薦された学長候補者を書面及び面接により審査した結果、甲田茂樹氏を選考した。

<学長選考会議構成員>

	氏名	現職等
経営審議会 選出委員	青木 章泰 ※	高知商工会議所 最高顧問
	佐竹 慶生	株式会社高知放送 代表取締役会長
	十河 清	高知県立大学 後援会長
教育研究審議会 選出委員	五百蔵 高浩	高知県立大学 副学長
	大川 宣容	高知県立大学 教務部長
	長戸 和子	高知県立大学 学生部長

※印は、委員互選により選任された議長